

分教室型学びの多様化学校の開設について

急増する不登校児童生徒の学びの場の確保として、学びの多様化学校の設置について 6 月の当委員会においてご報告いたしました。2025 年 4 月には、学びの多様化学校に先行する分教室型学びの多様化学校（山崎中学校分教室型学びの多様化学校（仮）、以下、分教室という。）を開設します。その進捗及び詳細について、ご報告いたします。

1 分教室入室手続きの進捗

2025 年 4 月に分教室に進学・入室できる児童生徒は、現在小学 6 年生及び、中学 1・2 年生です。6 月 21 日には、市立小・中学校に在籍する対象学年の全保護者に対し、学校を通じて、分教室開設及び入室説明会の実施について周知いたしました。併せて、教育センターホームページ上でも、同様の周知を行いました。

入室手続きの流れと手続き者数



	第1クール	第2クール	合計
入室説明会参加	7月11日 37人（31家庭）	9月7日 67人（42家庭）	104人（73家庭）
入室相談申込	13人	13人	26人
体験通室参加	9月9日～10月4日 12人	9月24日～10月18日 11人	23人
入室	9人	3人	12人

2 分教室の概要

生徒数 12 名（2025 年 4 月予定）

※定員 30 名（2025 年度中に、年度内の途中転入者を募集します。）

職員体制 教科指導：東京都教員 3 名・会計年度任用職員 3 名・時間講師 4 名

生徒支援：会計年度任用職員 3 名（養護教諭、指導員、スクールカウンセラー）

時間割 登校時間を遅めにし、午前 3 時間・午後 2 時間を基本時程とします。

※標準授業時数の約 1 割を減じます。

授業は学年相当の内容としますが、放課後に「パーソナル・ラーニング」の時間を設け、個別の学び直しを支援します。

特色 基礎的なキャリア教育を推進します。生徒の自己理解を深め、将来的な職業との結び付きをイメージすることで、学習や登校への動機を高めます。
養護教諭がきめ細かく体調不良に対応する他、スクールカウンセラーを週 4 日程度配置し、生徒及び保護者の相談に対応します。

3 今後の予定

- 2025 年 1 月 17 日 学びの多様化施策検討委員会（「学びの多様化プロジェクトに係る
児童生徒状況調査」報告）
- 1 月 22 日 分教室型学びの多様化学校説明会
- 4 月 分教室型学びの多様化学校（仮）開設
- 6 月以降 （仮称）子ども・子育てサポート等複合施設仮設施設へ移転